

市町村名	国頭村						
令和5年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	スポーツコンベンション観光振興事業		新・沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第4章-3-(9)-イ 県民等が主体的に参画するスポーツ環境の整備		
担当部署名	商工観光課	事業実施 (予定)年度	平成25年度～令和5年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)		
事業内容	スポーツ合宿の実施増加を図るため、陸上競技大会実施対応備品と合宿及び備品運搬用車両(2tトラック)、ラグビー用Hゴールを整備した。						
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度(令和6年度)						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R5年度(繰越)
	予算の状況	(a) 当初予算額	113,200	287,702	36,009	32,911	
		(b) 予算現額	118,756	277,250	32,899	36,975	
		(c) 増減額 (b-a)	5,556	▲ 10,452	▲ 3,110	4,064	0
		(d) 繰越額	0	0	0		9,583
		A. 計 (b+d)	118,756	277,250	32,899	36,975	9,583
	B. 執行済額		103,839	277,250	32,899	27,392	4,172
	うち交付金充当額		83,071	221,438	26,319	21,913	3,337
	次年度繰越額		0	0	0	9,583	
	執行率(%) (B/A)		87.4%	100.0%	100.0%	74.1%	43.5%
予算の状況の説明		当初計画していた事業については、計画通りに完了した。 予算の残額については、備品購入費の入札残とラグビー用Hゴール工事の執行残に伴うものである。					
活動目標(指標)及び達成状況	R5活動目標(指標)		達成状況				
				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	陸上競技大会実施対応備品の整備	目 標	備品の整備				
		実 績	備品の整備				
	ラグビー用Hゴール設置実施設計及び工事の実施	目 標	設計及び工事の実施				
		実 績	設計及び工事の実施				
	合宿及び備品運搬用車両(2tトラック)の整備	目 標	備品の整備				
		実 績	備品の整備				
	達成状況説明	令和5年度に陸上競技大会実施対応備品と合宿及び備品運搬用車両(2tトラック)の整備、ラグビー用Hゴール設置実施設計を完了し、令和5年度(繰越)にてラグビー用Hゴール設置工事を完了し、計画通り実施することができた。					
	成果目標(指標)及び進捗状況	R5成果目標(指標)		基準値 (年度)	R5年度	R6年度	R7年度
陸上競技大会実施対応備品の購入		目 標	() (購入)	()	()	()	()
		実 績		完了			
ラグビー用Hゴール設置実施設計及び工事の完成・共用開始		目 標	() (完成・共用開始)	()	()	()	()
		実 績		完了			
合宿及び備品運搬用車両(2tトラック)の購入		目 標	() (購入)	()	()	()	()
		実 績		完了			
【R6年度成果目標】 合宿誘致件数50件以上 (うち、ラグビー合宿誘致件数2件)		目 標	() ()	()	()	()	50件以上 ラグビー2件
		実 績					48件 ラグビー3件
進捗状況説明		・備品購入及び実施設計・工事については、すべての業務・工事を完了することができた。 成果目標については、合宿誘致件数:目標50件以上に対して実績48件で、おおむね目標数値を達成することができた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・事業計画通り施設整備は完了したが、整備内容の周知が十分になされていないため、さらなる利用者増に繋げる余地が残っている。	・陸上競技大会実施対応備品と合宿及び備品運搬用車両(2tトラック)の整備により、村内外の施設利用者へ快適な施設環境の提供に努めるとともに、県内外の合宿、大会等の誘致、村内イベント等開催の周知による利用の増加に努める。 ・新たに整備したラグビー用Hゴールについては、ラグビーチームの利用ニーズに対応するため、施設利用促進のための周知を図り、新規合宿チームの増加に努める。
今後の取り組み方針		
・施設の機能が向上したことに伴い、さらなる施設利用を促進するため、スポーツ合宿が集中する冬春季だけでなく夏秋期を含めた通年での合宿誘致活動を行い、県外チーム合宿受入の他にも、県内中学・高校及び大学等の県内需要を掘り起こし合宿や大会開催を誘致する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
国頭村 31,564千円 備品購入費 26,073千円 ㈱沖縄スポーツ 17,710千円 陸上競技大会対応備品購入業務 いすゞ自動車九州㈱ 5,503千円 備品等運搬車両購入業務 ㈱沖縄スポーツ 2,860千円 陸上競技大会対応備品購入業務(その2) 委託費 1,320千円 ㈱東邦建設コンサルタント 1,320千円 陸上競技場ラグビーHゴール設置工事実施設計 工事請負費 4,171千円 (有)入江造園土木 4,171千円 陸上競技場ラグビーHゴール設置工事 ほか、部分払分(交付対象外経費)				
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
34,346	31,564	25,250	6,314	2,782

資金の流 れ、費 目・ 使 途 の 点 検 評 価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○備品購入・設計委託業務・工事施工事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費5%以上であり適正な規模ではなかった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	国頭村						
令和5年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-①	観光施設機能強化事業		新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-3-(2)-ウ		
担当部署名	商工観光課	事業実施(予定)年度	令和4年度～令和5年度	沖縄振興基本方針該当箇所	多彩かつ質の高い観光の推進		
事業内容	森林ナイトツアーや星空観望会等の夜にしか体験できないコンテンツを提供することで通過型観光から滞在型観光への転換を図っていくため、やんばる学びの森遊歩道整備の他、役場管理の宿泊施設(やんばる学びの森、奥ヤンバルの里、国頭村森林公園)の屋外灯の改修を行う。						
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度(R6年度)						
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他 ()						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R4年度	R4年度(繰越)	R5年度	R5年度(繰越)	R6年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	167,222		164,276		
		(b)予算現額	183,538		184,437		
		(c)増減額(b-a)	16,316	0	20,161	0	0
		(d)繰越額		118,990		13,581	
		A.計(b+d)	183,538	118,990	184,437	13,581	0
	B.執行済額		64,584	113,202	170,856	13,264	
	うち交付金充当額		51,667	90,562	136,685	10,611	
	次年度繰越額		118,990		13,581		
	執行率(%) (B/A)		35.2%	95.1%	92.6%	97.7%	#DIV/0!
予算の状況の説明		入札残による317千円の不要額が発生。					
活動目標(指標)及び達成状況	R5活動目標(指標)		達成状況				
			R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
	やんばる学びの森遊歩道改修工事の実施	目標	工事の実施				
		実績	完了				
	やんばる学びの森照明改修実施設計の実施	目標	設計の実施				
		実績	完了				
	やんばる学びの森の森照明改修工事の実施	目標	工事の実施				
		実績	完了				
	奥ヤンバルの里照明改修実施設計の実施	目標	設計の実施				
		実績	完了				
	奥ヤンバルの里照明改修工事の実施	目標	工事の実施				
		実績	完了				
	国頭村森林公園照明改修実施設計の実施	目標	設計の実施				
		実績	完了				
	国頭村森林公園照明改修工事の実施	目標	工事の実施				
		実績	完了				
安田くいなふれあい公園照明改修工事の実施	目標	工事の実施					
	実績	完了					
達成状況説明	・やんばる学びの森遊歩道改修工事については、令和5年9月に着手し令和6年3月に完了した。 ・やんばる学びの森照明改修実施設計及び改修工事については、令和5年5月に着手し令和6年5月に完了した。 ・奥ヤンバルの里照明改修実施設計及び改修工事については、令和5年5月に着手し令和6年5月に完了した。 ・国頭村森林公園照明改修実施設計及び改修工事については、令和5年9月に着手し令和6年5月に完了した。 ・安田くいなふれあい公園照明改修工事については、令和5年10月に着手し令和6年5月に完了した。						

	R5成果目標(指標)		基準値 (年度)	R5年度	R6年度	R7年度	目標値 (R6年度)
成果目標 (指標) 及び進捗状況	やんばる学びの森遊歩道改修工事の完了	目 標	()	(工事の完了)	()	()	()
		実 績		工事の完了			
	やんばる学びの森照明改修実施設計の完了	目 標	()	(設計の完了)	()	()	()
		実 績		設計の完了			
	やんばる学びの森の森照明改修工事の完了	目 標	()	(工事の完了)	()	()	()
		実 績		工事の完了			
	奥ヤンバルの里照明改修実施設計の完了	目 標	()	(設計の完了)	()	()	()
		実 績		設計の完了			
	奥ヤンバルの里照明改修工事の完了	目 標	()	(工事の完了)	()	()	()
		実 績		工事の完了			
	国頭村森林公園照明改修実施設計の完了	目 標	()	(設計の完了)	()	()	()
		実 績		設計の完了			
	国頭村森林公園照明改修工事の完了	目 標	()	(工事の完了)	()	()	()
		実 績		工事の完了			
	安田くいなふれあい公園照明改修工事の完了	目 標	()	(工事の完了)	()	()	()
		実 績		工事の完了			
	【R6年度成果目標】 やんばる学びの森遊歩道年間利用者数:1,800人以上	目 標	()	()	()	()	(1,800人以上)
		実 績					4,188人
	【R6年度成果目標】 やんばる学びの宿泊者数:20,000人以上	目 標	()	()	()	()	(20,000人以上)
		実 績					8,262人
	【R6年度成果目標】 奥ヤンバルの里年間利用者数:4,600人以上	目 標	()	()	()	()	(4,600人以上)
		実 績					5,047人
	【R6年度成果目標】 国頭村森林公園年間利用者数:13,300人以上	目 標	()	()	()	()	(13,300人以上)
		実 績					16,879
	【R6年度成果目標】 安田くいなふれあい公園年間利用者数:4,700人以上	目 標	()	()	()	()	(4,700人以上)
		実 績					45,613人
	進 捗 状 況 説 明	・やんばる学びの森遊歩道改修工事、各施設の照明改修実施設計及び改修工事については、令和5年度に実施設計、改修工事を完了し令和6年6月までに全ての施設で供用が開始されている。 ・宿泊者数及び年間利用者数は下記のとおり。 やんばる学びの森・・・遊歩道利用者は目標1,800人に対し実績値4,188人となり232%の達成率。利用者数は目標20,000人に対し実績値8,262人となり41%の達成率。 奥ヤンバルの里・・・利用者数(宿泊者数)の目標4,600人に対し実績値5,047人となり109%の達成率。 国頭村森林公園・・・利用者数の目標13,300人に対し実績値16,879人となり126%の達成率。 安田くいなふれあい公園・・・利用者数の目標4,700人に対し実績値45,613人となり970%の達成率。					

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	・遊歩道改修工事及び照明改修工事 やんばる学びの森遊歩道の改修工事完了により3つのコース全てで供用が開始されたことでさらなる集客が見込まれるが、R7年4月より指定管理者が変更となるため、サービス供給の安定性が重要な課題となるため、役場及び指定管理者が密に連携を取り運営体制を整えていく。また、やんばる学びの森他3施設において屋外灯改修工事完了により、星空保護区へ申請を行っている。引き続き、保護区認定に向けて施設整備等に取り組んでいく必要がある。 やんばる学びの森については、コロナ禍で客離れが発生し、広報活動が十分に機能せず来客者が戻らない状況である。新たな指定管理者と共に広報戦略を強化することが課題である。 ・利用者及び宿泊者数 ガイドワークや星空ツアー等の各コンテンツの認知度の向上が必要なことと併せてガイド育成にも力を入れていく必要がある。	・遊歩道改修工事及び照明改修工事 遊歩道の劣化等早期発見、修繕を行い利用できる期間を長く保つことで、利用者増加に繋げる。また、各施設で今後照明改修がある場合は、星空保護区認定の機器への設置を行うことでより星空が見やすい環境を作ることにより力を入れる。 ・利用者及び宿泊者数 観光誘客や環境教育のための周知、PRの強化に加え、新規ガイドの育成及び外国人環境客に対応できるガイドの育成に力を入れる。
今後の取り組み方針		
・各指定管理者と情報連携を行い施設の維持管理に力を入れることで利用者増加に繋げるほか、各コンテンツの周知、PRの強化、並びにガイド育成活動を行っていく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>184,120</td><td>184,120</td><td>147,296</td><td>36,824</td><td>0</td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	184,120	184,120	147,296	36,824	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
184,120	184,120	147,296	36,824	0										
国頭村 184,120千円 委託費 5,280千円 工事請負費 178,840千円 きた建築設計事務所 2,860千円 きた建築設計事務所 1,089千円 きた建築設計事務所 1,331千円 山一 19,633千円 山一 1,529千円 ㈱北勝建設 157,678千円 やんばる学びの森照明改修実施設計委託業務 奥ヤンバルの里照明改修実施設計委託業務 国頭村森林公園照明改修実施設計 観光施設照明改修工事 国頭村森林公園照明改修工事 やんばる学びの森遊歩道改修工事														
資金の流	評価	点検項目	評価に関する説明											
流	○	支出先の選定方法は妥当か。	○設計委託業務及び工事施工事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費5%以下であり適正な規模であった。 ○費目、用途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	国頭村							
令和5年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	5-①	国頭村畜産糞尿利活用調査事業			新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第4章-3-(7)-ア		
担当部署名	農林水産課	事業実施（予定）年度	令和5年度	沖縄振興基本方針該当箇所	おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化			
					Ⅲ-1-(4)			
事業内容	本村における畜産糞尿の賦存量や処理状況の把握、再生可能エネルギーとしての利活用や新たな処理方法の検討や事業実施の可能性について調査を行う。							
効果発現年度	■当年度 □後年度（ 年度）							
実施方法	□直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			R5年度	R5年度（繰越）	R6年度	R7年度	R8年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	22,550					
		(b) 予算現額	22,550					
		(c) 増減額 (b-a)	0	0	0	0	0	
		(d) 繰越額		22,550				
		A. 計 (b+d)	22,550	22,550	0	0	0	
	B. 執行済額		0	21,010				
	うち交付金充当額		0	16,808				
	次年度繰越額		22,550	0				
	執行率（％）(B/A)		0.0%	93.2%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
予算の状況の説明		入札残による不用額。						
活動目標（指標）及び達成状況	R5活動目標（指標）			達成状況				
				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
	畜産糞尿利活用調査の実施	目 標	調査の実施					
		実 績	調査の実施					
		目 標						
		実 績						
達成状況説明	令和7年1月に調査業務を完了した。							
成果目標（指標）及び進捗状況	R5成果目標（指標）			基準値（ 年度）	R5年度	R6年度	R7年度	目標値（ 年度）
	畜産糞尿利活用調査の完了	目 標	()	(調査の完了)	()	()	()	
		実 績		調査の完了				
		目 標	()	()	()	()	()	
		実 績						
	進捗状況説明	調査業務を完了した。現状の把握、処理利活用の可能性と方向性について整理することができた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本事業において、本村における畜産業の現状の調査及び本村に適した糞尿処理方法の検討・検証を行い、報告書としてまとめることができた。 今後、報告書を基に関係機関と畜産企業等と調整を行っていく必要がある。	村に適した処理施設等の整備については、規模が大きくイニシャルコストが高すぎるなどの課題があるため、補助金・交付金等の活用について検討を行う必要がある。また、実証実験プラントを整備するなどしてデータの精査が必要である。
今後の取り組み方針		
畜産糞尿利活用調査結果を踏まえ、適正な糞尿処理及び利活用の推進を進め、環境に配慮した持続可能な畜産業を目指す。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr><tr><td>21,010</td><td>21,010</td><td>16,808</td><td>4,202</td><td>0</td></tr></table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	21,010	21,010	16,808	4,202	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
21,010	21,010	16,808	4,202	0										
国頭村 21,010千円 委託費 21,010千円 → （株）沖縄環境経済研究所 21,010千円 （国頭村畜産糞尿利活用調査業務）														
資金使途の流れ、点検・評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業務は企画提案型ポロポーザルで選定しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費5%以上であり適正な規模ではなかった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												

市町村名	国頭村									
令和5年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】										
事業番号・事業名	8-①		国頭村農産物加工施設整備計画策定事業				新・沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第4章-3-(7)-ウ	
担当部署名	農林水産課			事業実施（予定）年度	令和5年度		沖縄振興基本方針該当箇所		多様なニーズに対応するフードバリューチェーンの強化	
		Ⅲ-1-(6)								
事業内容	農産物の加工・貯蔵による付加価値化を図るため、本村における農産物加工について、ニーズを把握するとともに、農産物加工施設の諸条件について整理し、計画を策定することを目的とする。									
効果発現年度	■当年度 □後年度（ 年度）									
実施方法	□直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他（ ）									
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			R5年度	R5年度（繰越）	R6年度	R7年度	R8年度			
	予算の状況	(a) 当初予算額	7,139							
		(b) 予算現額	7,139							
		(c) 増減額 (b-a)	0	0	0	0	0			
		(d) 繰越額		5,044						
	A. 計 (b+d)		7,139	5,044	0	0	0			
	B. 執行済額		2,095	4,890						
	うち交付金充当額		1,676	3,912						
	次年度繰越額		5,044							
	執行率（％）(B/A)		29.3%	96.9%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!			
予算の状況の説明		入札残による不用額。								
活動目標（指標）及び達成状況	R5活動目標（指標）			達成状況						
					R5年度	R6年度	R7年度	R8年度		
	計画の策定業務の実施	目 標	業務の実施							
		実 績	業務の実施							
		目 標								
		実 績								
達成状況説明	令和7年2月に策定業務を完了した。									
成果目標（指標）及び進捗状況	R5成果目標（指標）			基準値（年度）	R5年度	R6年度	R7年度	目標値（年度）		
	計画の策定完了	目 標	()	(策定完了)	()	()	()	()		
		実 績		策定完了						
		目 標	()	()	()	()	()	()		
		実 績								
	進捗状況説明	整備計画策定を完了した。農産加工のニーズを把握するとともに施設整備にあたっての諸条件について整理することができた。								

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	本事業において、農産物加工施設を整備するにあたっての施設の機能・規模・方針等の基本的考え方整理した整備計画を策定することができた。 今後、計画に基づく取り組みを実施する上で、具体的な整備スケジュールや関係機関・関係部署との調整が必要である。	計画をもとに、施設を整備、運営する上で、詳細な施設の機能・規模を決定する必要があるため、関係機関等との調整を密に行う必要がある。
今後の取り組み方針		
本事業で策定した整備計画を基に農産物加工施設整備に向け、課題となっている、体制整備(販売促進体制・生産体制)、施設整備(候補地選定、測量・土質調査、実施設計)に取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table border="1"> <tr> <th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr> <tr> <td>6,985</td><td>6,985</td><td>5,588</td><td>1,397</td><td>0</td></tr> </table>					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	6,985	6,985	5,588	1,397	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
6,985	6,985	5,588	1,397	0										
国頭村 6,985千円 委託費 6,985千円 (株)国建 6,985千円 農産物加工施設整備計画 策定業務														
資金使途の 流れ、 点検、 評価	評価	点検項目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○設計委託業務は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。 ○不用額は事業費5%以下であり適正な規模であった。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。												
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。												
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。												